

チカラが宿る パワースポット



佐野には自然のエネルギーを感じられる場所、神聖な“氣”が宿る場所が数多く存在します。あなたに合うとおきの場所を見つけてみましょう。そして、日頃の疲れを癒し、パワーチャージをしてみたいはいかがですか？

佐野厄よけ大師 MAP D-7

天慶7年(944年)奈良の僧宥尊上人が開いた寺。厄除け元三慈恵大師を安置して、厄除け、方位除けの祈願を続けています。正月になると大祭を開催し、厄除けをはじめ、身体安全や心願成就などのご利益があるパワースポットです。また、徳川家康の遺骨を久能山から遷葬の際、この寺に一泊するなど、徳川幕府との縁も深いところです。

佐野市金井上町 2233 ☎ 0283-22-5229



明慶4年に天明の鋳物師が寄進した梵鐘。市内最古のもので、鋳造技術の最高峰と評され、市指定文化財となっています。

佐野市出身の政治家、田中正造の墓所があります。墓石は正造が愛した渡良瀬川流域産のものが使われています。

犬伏新町薬師堂 MAP E-7

慶長5年(1600年)の天下分け目の関ヶ原の合戦を前に、真田父子3人が密談した場所だと伝承されています。犬伏の別れは、大河ドラマ「真田丸」でも取り上げられました。



真田家の生き残りをかけた決別の地

1600年、会津の上杉討伐に向かっていた真田昌幸、信幸、信繁(幸村)の父子は、天下分け目の合戦を前に佐野犬伏の地で密議を行ない、昌幸と信繁は西軍、信幸は東軍へと別れることを決断しました。

佐野市犬伏新町 2061-1
☎ 0283-27-3011
(佐野市観光推進課)

宇津野洞窟 MAP F-4

鍾乳洞や石筍が見られる、総延長約100mの洞窟。約2億5000万年前に形成された石灰岩、ドロマイトを主とした地層が延長30km、直径8kmに分布しています。鍾乳石筍の神秘を感じられるスポットです。

9:00~16:00 無料
佐野市会沢町 1074
☎ 0283-27-3011 (佐野市観光推進課)
【定休日】月曜日・年末年始(月曜日が祝日の場合は翌日)



犬伏の別れの舞台



写真提供：上田市立博物館

旧須花隧道(トンネル) MAP B-5

明治から昭和の各時代に造られた3つのトンネルが現存する須花坂峠。明治期のトンネルは延長117mあり、田島茂平氏が8年の歳月をかけ完成させた手掘りのトンネルです。明治期、大正期のトンネルは、土木学会推奨土木遺産に認定されています。(明治、大正期のトンネルは現在通行できません)

佐野市下彦間町
☎ 0283-25-8520 (佐野市文化財課)



市指定史跡・土木学会推奨土木遺産認定



朝日森天満宮 MAP D-7

学問の神様・菅原道真公を祭神とし、佐野の天神様として親しまれています。参道には風情ある朱塗りの灯籠や石置、陽明学者・中根東里撰文の「下毛野天明郷管神廟碑」もあり、佐野市の指定史跡にもなっています。また、例幣使が参拝した神社としても有名です。参道には約100本の梅の木がたち並び、季節になると満開の梅が春の訪れをやさしく告げてくれます。



学問の神としても有名スポット★

市指定史跡「下毛野天明郷管神廟碑」



参道脇にある
かわいらしい「なで牛」像
撫でると更に運氣アップ!

佐野市天神町 807
☎ 0283-22-0434

七福神

安楽寺 (恵比寿尊) ☎ 0283-21-2011 MAP D-7

光永寺 (福祿寿) ☎ 0283-22-5648 MAP F-8

西光院 (毘沙門天) ☎ 0283-25-0725 MAP D-6

金蔵院 (寿老尊) ☎ 0283-23-4618 MAP F-8

日本名水百選 MAP D-6

出流原弁天池・磯山弁財天

磯山弁財天は、天暦2年(948年)に藤原秀郷が創建したと伝えられています。山腹にある弁天堂は、眺望豊かな三層樓の舞台作りです。また、麓にある出流原弁天池は、地下水が古生層の石灰岩を溶解して造った洞穴から流出して池をつくっており、県指定天然記念物になっています。水温は年間を通じて約16度に保たれており、ミネラルが豊富で透明度の高さから日本名水百選にも選ばれています。



佐野市出流原町 1262
磯山弁財天観光協会
(ホテルー乃館) ☎ 0283-25-0228
まちの駅名水「弁天池」の駅
福寿荘売店 ☎ 0283-25-0410

龍江院 MAP D-8

国指定重要文化財「木造エラスムス像」は、慶長5年(1600年)大分県に漂着したオランダ船リーフデ号の船尾に取り付けられていたものです。像の伝来理由は、江戸幕府の御持筒頭をしていた牧野成里の手に渡り、彼の知行地羽田村の菩提寺龍江院に牧野家ゆかりの品々と共に寄進されたためと言われています。現在では東京国立博物館の収蔵庫に保管されています。

※佐野市郷土博物館と龍江院にて、当文化財の複製品が展示されています。(写真は郷土博物館のものです)

佐野市上羽田町 1242
☎ 0283-23-6063



国指定重要文化財「木造エラスムス像」

一瓶塚稻荷神社 MAP E-6

主祭神の豊受姫神は食物の神様です。長い年月この地の総社であった歴史のある神社です。初午祭は参拝としんこまんじゅうを買い求める多くの人で賑わいます。

無病息災!
上新粉でできたもちもちの皮と
あんとのハーモニー!

佐野市田沼町 1404
☎ 0283-62-0306



国指定重要美術品「銅製鳥居」
県指定文化財「本殿」

佐野の豊かな自然と旧跡を訪ねる七地福神めぐり
インド・中国・日本の福神から福をさずかりましょう★

圓照寺 (布袋尊) ☎ 0283-23-6064 MAP D-8

出流原弁財天 (弁財天) ☎ 0283-25-0228 MAP D-6

観音寺 (大黒天) ☎ 0283-22-1216 MAP 佐野駅周辺図 H-11



力が宿るパワースポット

偉人の地を巡礼する

万葉の歌人や、江戸の大老、現代の文豪など、様々な偉人ゆかりの地へ行ってみよう！

てん おう じ 天應寺

MAP 佐野駅周辺図 J-9

彦根藩主伊家

佐野市堀米町 754 ☎ 0283-22-2104

佐野は、寛永10年(1633年)より彦根藩領となり、彦根藩主伊直孝から15代まで235年間続きました。墓地の高台に直孝、直澄、直路の墓碑があります。大老井伊直弼の墓碑は、唐破風を乗せた小松石で出来ています。いずれも遺髪を納めたといわれています。

市指定文化財
「井伊家墓碑」



ひと まる じん じゃ 人丸神社

MAP D-7

柿本人麻呂

佐野市小中町 1061 ☎ 0283-22-5370

旗川・秋山川の扇状地の扇端部にあり、湧水とともに神苑が成立する文学的景勝地です。万葉の歌人「柿本人麻呂」を祀り、小堀鞆音作の「柿本人麻呂神影」があります。

県指定文化財
「柿本人麻呂神影」
市指定文化財
「柿本人麻呂像」
市指定文化財
「神楽面」
市指定天然記念物・市指定名勝
「人丸神社湧泉地」
「人丸神社神苑」



たい げん じ 台元寺

MAP 佐野駅周辺図 J-10

佐野市犬伏上町 1892 ☎ 0283-23-0141

100体の観音像は、日光山の了覚上人発願により、江戸時代に天明鑄物師たちの競作として作られました。内訳は千手観音30、十一面観音28、聖観音24、如意輪観音8、延命観音4、馬頭観音2、不空羂索観音2、准胝観音2となっており、西国33観音、坂東33観音、秩父34観音の百観音が居並ぶ姿は見事です。



市指定文化財「佐野百観音」

みょう けん じ 妙顯寺

MAP 佐野駅周辺図 I-9

金 玉均・黄 鍔・禹 範善・須永 元

佐野市堀米町 264 ☎ 0283-22-1524

本堂の扁額「開本山」は甲申事件で日本に亡命した金玉均の書によるもの。朝鮮の閔妃暗殺事件に関与したとされる黄鍔、禹範善の墓があります。また須永元の依頼により、朝鮮公使三浦梧棲が筆をとった水盤には「遠塵離垢」とあります。



とう こう じ 東光寺

MAP 佐野駅周辺図 H-11

車塚伝説・伝教大師・最澄

佐野市寺中町 2337 ☎ 0283-22-2474

最澄は、自身で彫った薬師如来像を関東に送らせましたが、この地で牛車が動かなくなり、仏の致すところと七堂伽藍を建立し安置したといわれています。車を埋めたところは車塚と呼ばれています。



市指定文化財「中門」
市指定文化財「和算の額」
市指定天然記念物「広葉杉」かや

あか ぎ じん じゃ 赤城神社

MAP 佐野駅周辺図 H-11

日本武命 佐野市植下町 430 ☎ 0283-24-0503

上毛国富士見村(群馬県)の赤城神社の分霊。祭神は彦狭島王命、日本武命が東征の際、この地に陣を張ったとの伝承があります。また、平将門を討った藤原秀郷が凱旋陣の武具を収納したとの言い伝えの四つ塚があります。



市指定文化財「銅造鳥居」

し ばりょうた ろう ぶん がく ひ 司馬遼太郎文学碑

MAP 佐野駅周辺図 H-11

司馬遼太郎 佐野市寺中町 2297-1

植野地区公民館敷地内

太平洋戦争末期、佐野市の国民学校に駐屯していた福田少尉(後の司馬遼太郎)。多感な青春時代の一時期を植野地区で過ごし、佐野は司馬文学の出発点と言われています。碑文には佐野についての印象が記述してあります。



あの有名な物語は…

願成寺 佐野源左衛門常世

佐野市鉢木町 15-5 ☎ 0283-85-3285 MAP E-4

北条時頼が雪の夜、常世宅に宿泊した際、秘蔵の鉢の木を炊いて暖をおくり、鎌倉より招集の時、一番に馳せ参じ忠誠が認められた古武士の美談「鉢の木物語」で有名な「佐野源左衛門常世」(市指定史跡)の墓があります。



日光例幣使道の宿場町

江戸幕府は、元和3年(1671年)に久能山から徳川家康の遺骸を日光山に移して東照宮を造営し、毎年4月14日を東照宮の大祭日としました。この大祭に朝廷から派遣された奉幣使が通行していた道を日光例幣使道と呼び、京都から中山道下り群馬県の倉賀野で分かれ、木崎、栃木県の天明、犬伏、鹿沼宿などを経て今市で日光街道に合流する街道です。現在でも数多くの歴史的建造物が残されています。

との まち どの だしげたく 殿町通り 出桁造りの商家



殿町通りには、明治以降民家や商家の建築に用いられた、出桁造りの商家があります。梁を出した出桁で軒の垂木を支える構造で、軒の立派さが商店の格を示しています。

につ こう れい へい し どう 日光例幣使道

・小沼呉服店 ・大坂屋
・旧土佐屋薬局 (現:味噌まんじゅう新井屋)



県道67号線沿いは、かつて日光例幣使道でした。江戸〜明治に建てられた歴史の重みを感じさせる商店を見ることができます。

きゅう さ の おお はし あと 旧佐野大橋跡 (秋山川)

日光例幣使道の橋が架けられていた場所です。古くは舟に板を渡して渡る「舟橋」(佐野の舟橋伝承地の一つ)であったとされ、江戸時代には、木橋を架け「猿橋」と呼ばれました。付近は猿沢という地名で、橋の袂には「猿屋旅館」が建てられていました。県道67号線に架かる「大橋」は昭和に架けられた橋です。また秋山川は、万葉集にも詠まれています。

え ど かい どう 江戸街道 (現:大和町通り)・太田邸・寺岡邸・小島邸

江戸街道沿いには、旧糸間屋「寺岡邸」があります。洒落た洋館「小島邸」や江戸時代末期に建てられた「太田邸」は、呉服商の旧店舗です。



かな や なか ちょう 金屋仲町・日本基督教団佐野教会



金屋とは鑄物師の作業場のこと。周辺には木造教会として貴重な日本基督教団佐野教会など洋風建築があります。

佐野の 伝統工芸品 佐野節句かけ軸

ひ ごま 飛駒和紙

江戸時代から障子紙などに使われ、現在でも原料となるコウゾの裁断から紙すきまで、昔ながらの技法を引き継いでいます。

◎ 飛駒和紙会館 ☎ 0283-66-2481



室内装飾品であると同時に子どもの健やかな成長を祈り飾られた佐野節句かけ軸。男児は加藤清正、一ノ谷、鯉金、女児では恋娘や八重垣などがよく知られています。他にも正月、3月、5月のそれぞれの節句にちなんだ絵柄、図柄を有しています。職人は刷毛筆等を駆使した伝統技術によりそれらを描きます。

◎ 佐野人形協会 ☎ 0283-22-1436 (小喜人形店)



いしろうきびな 佐野衣装着雛

日光東照宮造営に携わり、後に佐野に住み着いた職人が佐野の人形職人の起源と伝えられています。その技術や伝統は今に受け継がれています。女兒の健やかな成長を願う雛人形。人形師はその想いを胸に精魂を込めて一体一体作っています。

◎ 佐野人形協会 ☎ 0283-22-1436 (小喜人形店)



おにがわら 栃本鬼瓦

江戸時代末期に良質な粘土が見つかったのが栃木の瓦の起源といわれています。家内安全の魔除けとして屋根だけでなく、装飾品として室内、屋外でも使用されています。

◎ 山上菊三 ☎ 0283-62-0601

